

デジタルインボイス推進協議会 全体報告会 広報部会 活動報告

2026年7月1日（木）

広報部会

株式会社 マネーフォワード

岡部 毅

アジェンダ

- 1) 広報部会 活動報告
- 2) 登壇報告・登壇予定について（事業者向け、士業者・官公庁向け）
- 3) アンケートの実施について（民間事業者向け、会員向け）
- 4) デジタルインボイス対応製品情報の集約・発信施策
- 5) Peppol Ready 企業一覧の展開

1) 広報部会 活動報告

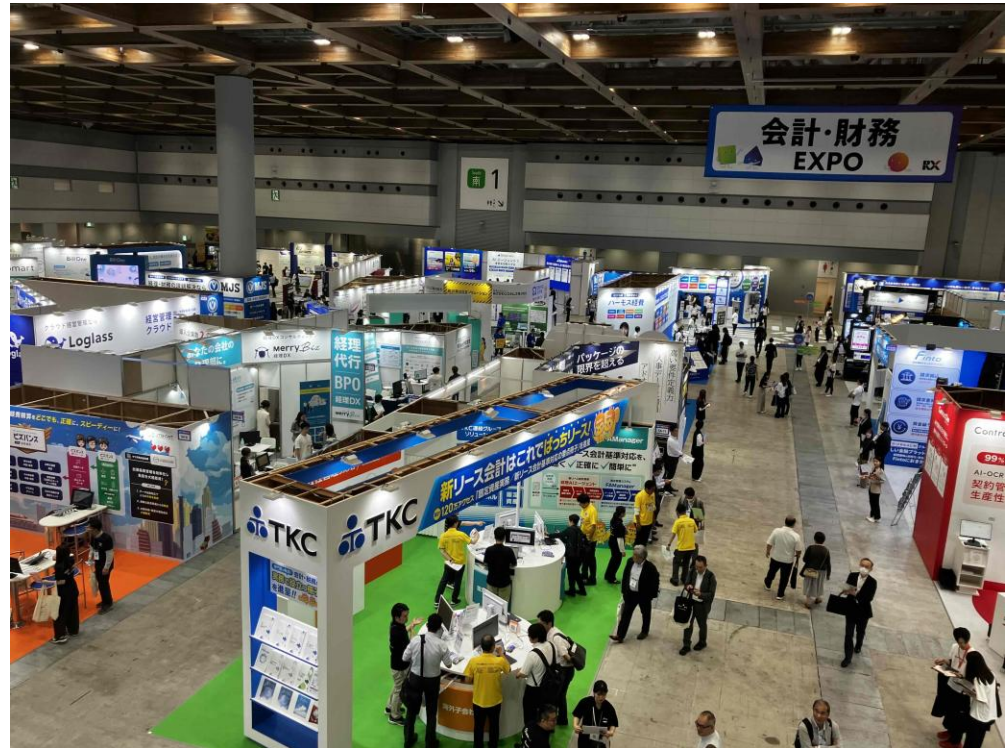
■ 広報部会 全体活動報告

活動区分	対象	実施回数	実施期間・実施内容	状況
定例MTG	8社 (幹事法人)	20回 (2025.9 ～2026.6)	隔週月曜に開催 ・年間活動計画 ・各タスク/各プロジェクトの活動報告・進捗確認	継続
(定例MTGでの主な議題)				
登壇報告（雑誌等への寄稿を含む）			国税庁・税理士会・法人会・その他団体からの 依頼に基づき、デジタルインボイスに関する説明を実施	継続
広報資料作成			EIPAの広報資料、チラシ、ホームページ等の作成	継続
民間事業者／EIPA会員向けアンケート			デジタルインボイスの認知度や利用状況等、普及を阻んでいる 要因などを調査	完了
EDIを経由しないBtoB企業との協業可能性			左記領域で膨大な企業ネットワークと高い市場シェアを持つ 主要BtoBプラットフォームとの戦略的協議を検討。 その圧倒的な影響力を活用し、急速な普及拡大を狙う	継続
デジタルインボイス対応製品情報の集約・発信施策			EIPA会員のPeppol eインボイス対応製品の「送信」「受 信」機能に関する情報をEIPA HPに集約	継続
Peppol Ready企業一覧の展開			導入企業が、相互に送受信相手を容易に特定できる 「EIPA独自ポータルサイト」を構築	継続

2) 登壇報告・登壇予定について（事業者向け、士業者・官公庁向け）

国税庁・税理士会・法人会・その他団体からの依頼に基づいて、デジタルインボイスに関する説明を実施（計22回）
デジタルインボイス普及促進に関する広報活動を行うとともに、事業者等から様々な意見を聞くことが出来た
7月下旬にAmazon Business様主催イベント ABX にも出展予定

会計財務EXPO（2026/6/17～19）



2) 登壇報告・登壇予定について（事業者向け、士業者・官公庁向け）

国税庁・税理士会・法人会・その他団体からの依頼に基づいて、デジタルインボイスに関する説明を実施（計22回）
デジタルインボイス普及促進に関する広報活動を行うとともに、事業者等から様々な意見を聞くことが出来た
7月下旬にAmazon Business様主催イベント ABX にも出展予定

ABX（2026/7/28開催予定）

The logo for ABX Amazon Business Exchange. It features the letters 'ABX' in a large, bold, white font. To the right of 'ABX', the words 'Amazon Business Exchange' are stacked vertically in a smaller, white, sans-serif font. The background of the logo is dark blue with a subtle geometric pattern.

2026.07.28 (火)

ザ・プリンスパークタワー東京 (芝公園)

EDIを経由しないBtoB企業との協業可能性

EDI未導入の領域で膨大な企業ネットワークと
高い市場シェアを持つ主要BtoBプラットフォームとの
戦略的協議を検討
その圧倒的な影響力を活用し、急速な普及拡大を狙う

3) アンケートの実施について（民間事業者向け、会員向け）

民間事業者2,000名を対象とした大規模調査およびEIPA会員向け詳細調査により、デジタルインボイスの利用に「導入企業の約8割が効果を実感」する一方、「PDF=デジタル化」という誤認が67.5%に達しているなど普及に向けた課題があることが解った

民間事業者向けアンケート
(PR TIMESにて公表済み 2/19)

対外リリース済

目的：認知度、利用実態、未利用理由の構造的把握
対象：経理・請求書発行担当者 2,000人規模

主要知見：

- ・「PDF=デジタル化」という誤認が67.5%に達しており、構造化データへの理解向上が急務。
- ・導入済企業の77.5%が効果を実感。
一方で未導入理由は「取引先の未対応」が18.5%。

EIPA会員向けアンケート
(EIPA HP、Slackにて公表済み 4月)

会員内公表

目的：普及を阻んでいる具体的要因とベンダー側の課題抽出

進捗：1月23日にアンケート締切。
3月に詳細レポート作成を完了。

活用：普及促進部会とも連携し、設定・操作・コスト面の
具体的改善策やメリット体感施策の立案へ活用。

調査報告書(デジタルインボイス導入による業務改善効果や課題とは？)

4) デジタルインボイス対応製品情報の集約・発信施策

情報の「交差点」としての役割強化

EIPA会員のPeppol eインボイス対応製品の「送信」「受信」機能に関する情報をEIPA HPに集約
単なるサービス名のリストから、具体的な機能・費用・導入フローを網羅することにより、
エンドユーザーと導入支援者（税理士等）の双方に実用的な導線を提供する

📄 掲載情報の標準フォーマット案

- **必須** 機能対応範囲：送信・受信・保存・会計連携等の可否
- **必須** 導入フロー：Peppol ID登録から利用開始までの具体的ステップ
- **必須** 費用・条件：料金プランの参照先、保守サポート加入条件等
- **推奨** UI/UXイメージ：実際の操作画面や、他社製品との送受信図解
- **推奨** FAQ：導入時にユーザーが抱く典型的な懸念事項の解消

ステークホルダー別の期待効果

対象者	期待される定性的・定量的インパクト
ユーザー	選定コストの削減。導入イメージの具体化による意思決定の迅速化。
会員企業	信頼性向上とリード獲得機会の増加。自社製品の認知度拡大。
導入支援者	各製品の仕様把握が容易になり、クライアントへの導入支援が効率化。
EIPA	業界プラットフォームとしての存在感強化とサイト訪問者数の増大。

5) Peppol Ready 企業一覧の展開

情報の「交差点」としての役割強化

デジタルインボイス導入企業が、相互に送受信相手を容易に特定できる「EIPA独自ポータルサイト」を構築
送信者と受信者の双方に実用的な導線を提供するとともに、公式ディレクトリの検索性課題を解決する

公開条件・掲載項目案

- ディレクトリ登録: Peppolディレクトリ(公式)への登録完了が必須
- 登録内容の最新化: 登録内容の更新・削除は申込者の自己責任
- 管理者側での適正化: 不適切・未確認情報は管理者判断で
削除可能性あり

(掲載項目案)

- 会社名、部署名、担当者、連絡先（メール）、Peppol ID、
送受信対応状況（OK/NG：送信・受信別に表示）

公開サイト表示イメージ（案）

The screenshot shows the Peppol Ready Portal interface. At the top, there's a header with the Peppol Ready Portal logo and navigation links for '企業一覧を見る' (View Company List) and '掲載を申し込む' (Apply for Listing). Below the header, the main section is titled 'Peppol ready企業一覧' (Peppol ready Company List) with a subtitle 'デジタルインボイス対応が完了している企業を検索・確認できます。' (You can search and confirm companies that have completed digital invoice correspondence). A search bar is present with the placeholder '会社名・Peppol IDで検索...' (Search by company name or Peppol ID...). To the right of the search bar is a 'フィルタ' (Filter) button. The main content area displays a list of companies, each with its name, industry, Peppol ID, and update date. Each company entry has two status buttons: '送信対応' (Sending Correspondence) and '受信対応' (Receiving Correspondence). The first company, '株式会社テクノソリューションズ' (Techno Solutions Co., Ltd.), is in the 'IT・通信' (IT/Communication) industry and has both 'READY' status buttons. The second company, '丸の内商事株式会社' (Marunouchi Shoji Co., Ltd.), is in the '卸売・小売' (Wholesale/Retail) industry and has 'READY' for sending and 'NOT YET' for receiving. The third company, '日本ロジスティクス合同会社' (Nippon Logistics Kasei Co., Ltd.), is in the '運輸' (Transportation) industry and has both 'READY' status buttons.

会社名	業種	Peppol ID	更新日	送信対応	受信対応
株式会社テクノソリューションズ	IT・通信	Peppol ID: 0153:1234567890123	更新日: 2024/04/15	READY	READY
丸の内商事株式会社	卸売・小売	Peppol ID: 0153:9876543210987	更新日: 2024/04/10	READY	NOT YET
日本ロジスティクス合同会社	運輸	Peppol ID: 0153:5555666677778	更新日: 2024/03/28	READY	READY

[ポータルについて](#) [プライバシーポリシー](#) [ヘルプ](#)

© 2024 Peppol Ready Portal Japan. All Rights Reserved.